保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 5年 3月 24日

事業所名 すこっぷ　　保護者等数（児童数）33 回収数 24 割合 72.7%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	21	3	0	0	・広すぎても戸惑うので丁度よい。 ・定員数の時は少し狭く感じますが、限られたスペースの中でとても工夫して頂き、ありがたいです。	参加人数に応じた適切なプログラム内容の設定に努めてまいります。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	15	9	0	0	・3歳から通所していて、成長を一緒に見て下さっている職員さんもいます。 ・専門性に偏りがあると感じますが、職員間での対応等の情報共有がしっかりとされていると思います。	職員の専門性の向上と情報の共有をすすめてまいります。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	21	2	0	1	・工程表が分かりやすく本人もよく見るようになった。 ・登所後の身支度時子どもが使用する棚の前にイスが置かれているため棚から距離が出来てしまい、小さい子どもたちが出し入れしにくいと思っていました。	お子さんの行動を阻害しないような環境調整をすすめてまいります。お子さんの負担感を軽減できるように環境づくりをすすめてまいります。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	21	2	1	0	・お手洗いなどの空間もとても広く清潔でトイレトレーニングなどにも適している。 ・コロナもあり清掃もより大変かと思いますが、いつもきれいで心地よく安心して過ごさせて頂きます。	今後も衛生管理と安全管理を重視してまいります。
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	18	1	1	4		
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	17	0	1	6		
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	18	0	1	4		
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	23	0	0	0	季節やイベント事、その日のテーマが一貫しており、工夫がすばらしいと毎回関心しています。	季節感や支援の一貫性に配慮して、お子さんが学びやすい活動プログラムをすすめてまいります。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	2	12	6	・通所してない曜日では行われているのかもしれないです。 ・ないが、それは地域や幼稚園で行えているので、問題ない。 限られた時間と毎回の内容から交流は難しく、機会はなくてよいと思います。	保護者の皆様のご希望をお伺いしながら、機会づくりを検討してまいります。
保	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18	1	2	2		

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
護者への説明等	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	14	4	3	3		
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	17	3	1	3	フィードバックや個別にお話した際に相談・助言を頂いている。	活動後のフィードバッグ時間や面談もしくは電話相談の機会を生かしてさらに拡充してまいります。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	22	2	0	0	・保護者と職員だけではなく、職員間での情報共有も毎回しっかりされていてありがたいです。	情報の共有だけでなく保護者の皆様のご意向をさらに反映したプログラムづくりに努めてまいります。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	21	2	1	0	過程の困りごとに対し、親身なヒアリング・アドバイスを頂き、その後のフォローもして頂いている。 ・1対1の個別面談は一度のみでしたが、通所時に助言を沢山頂けました。	活動後のフィードバッグ時間や面談もしくは電話相談の機会を生かしてさらに拡充してまいります。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	20	2	0	2	・懇談会が年2回開催されています。 ・おしゃべり会で交流させて頂いている。 ・参加は一度のみですが、会が存在するだけでも心強いです。	保護者同士の交流と連携の機会をさらに拡充してまいります。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	21	1	1	1	・相談もしやすいし、相談後も親子の様子を細やかに見て頂いているとなと思います。 ・特に対応について申し入れをしたことはないが、本人の変化等はその都度お伝えし、対応して頂いている。 ・ただ対応するのではなく、理解して下さるのと共に試行錯誤を一緒にして下さり本当に心強くありがたいです。	保護者様とお子様それぞれの要望を、そのつど振り返り時間などでスタッフで共有して支援プログラムに反映させていけるように努めてまいります。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	23	0	1	0	フィードバックの時間はいつも集中してお話を聞けています。	フィードバックの時間だけでなく、面談や電話相談の機会も拡充してまいります。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	17	3	1	3	活動予定表とくに室外活動と絵の具・油性マジック使用予定は助かっています。インスタも時々拝見しています	今後も適切かつ有意義な情報共有をすすめてまいります。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	20	3	0	1	ノートの活用のほか、いつも声掛けをして頂いている。	今後も個人情報が漏れないようにリスク管理を重視してまいります。
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	8	3	5	8	・指導時間内に避難訓練がありました。 ・おもちゃの片づけBOXが朝の集まりの近く（頭上）にあり、地震があった時怖いと感じます。	危機管理の意識の徹底とスキル向上に努めてまいります。安全性の観点から日常の療育環境を整えてまいります。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	8	3	7	6		
満	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	21	3	0	0	・外出自体を嫌がるので、行くと楽しんでいます。 ・安心して過ごせるのがよく伝わってくる。いつも笑っている。	今後も「安心」を土台として「楽しく出来た」経験を積み重ねていけるように努めてまいります。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
足度	㉓	事業所の支援に満足しているか	22	2	0	0	・アットホームな雰囲気にいつも元気をもらえています。 ・子どもも親もたくさん支えて頂き、ただただ感謝の気持ちで一杯です。	ご家族それぞれのご意向をさらに反映できる支援サービスに努めてまいります。

〇この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。